



志村坂下小だより

3月号 令和7年2月28日

<https://www.ita.ed.jp/1310264> 東京都板橋区立志村坂下小学校

「FLC学びのエリア」(fight・learn・clean) 志四中「坂下小」「緑小」「志村小」「北前野小」

校長 松野 薫子

目指す児童・生徒像＝「よく考え進んで学ぶ子ども」「心豊かで思いやりのある子ども」「ねばり強くたくましい子ども」

心を育む日々の成長

校長 松野 薫子

今年は立春を過ぎてからの気温が低く、子供たちの体調が気がかりでしたが、今週から一転しての暖かさで、急に季節が進むのを感じるようになりました。近くの公園ではすでにピンク色の花が光を集めていて、いつの間につぼみがついたので驚きました。

毎日見ていると気づかないものですが、子供たちの成長には目を見張るものがあります。

1年生は1月末に近隣の保育園の年長さんとの交流会がありました。年長さんの手を引いて階段を上っていくその姿の頼もしいこと。私たち教員や上級生にとっては、いつまでもかわいい1年生ですが、子供たちの中にはしっかりと集団生活のなかで獲得した、思いやりや親切が根付いているのだと感じました。

毎年、6年生はこの時期に、お世話になった学校のために、と、奉仕活動が行うのですが、今年は国語の学習の発展で多岐にわたるアイデアが出されました。題して「坂下小アップデート計画」。畑の草むしりなどの清掃活動、あいさつの活性化、休み時間の校庭の使い方などなど…。どれも本校で6年間を過ごした子供たちが、学校をもっとよくするにはどうしたらいいだろう、と知恵を絞ったものです。正直なところ、学校全体で取り組むにはルールを整えなければならないものも多く、また、実現の難しいものもあります。でも、中には、我々大人が考え付かなかったような視点もあり、あっぱれ！と感心もしました。

「6年生を送る会」で6年生は1年生と一緒に入場しました。照れながらも輝かしい笑顔で歩く6年生。今は、手をつないで嬉しそうにエスコートする1年生ですが、きっと5年後には、志村坂下小をよりよくしてきたのは自分たちだ、と胸を張っていることでしょう。

桜の花が咲き、葉が芽吹く前の寒い季節の間も、冬芽やつぼみは徐々に膨らんでいきます。子供たちの小さな成長も見逃さずいきたいと、改めて思う今日この頃です。

【令和7年度の行事や変更点について】

1 宿泊行事の実施予定

- ・6年生の日光移動教室

6月16日(月)～18日(水)の2泊3日

- ・5年生の移動教室

9月29日(月)～30日(火)の1泊2日

「板橋区立榛名林間学園」の閉園に伴い、群馬県高崎市に場所を変え、「倉沢移動教室」となります。

2 学習発表会関係

- ・体育科学習発表会 5月24日(土)

内容は今年度同様に、体育の学習の成果を発表する場として、「走」・「表現」・「団体競技」です。低学年は徒競走、中・高学年は全員リレーです。

- ・音楽科学習発表会 11月8日(土)

どちらも、翌月曜日は振替休業日となります。また、具体的な内容は、新年度にお知らせをさせていただきます。

3 通知表の変更・1学期個人面談について

来年度から通知票の総合所見を3学期のみにします。その代わりに、2学期と同様に、1学期末(夏季休業の始め)に全ご家庭での個人面談を実施し、保護者の方とともに1学期のお子様の様子を振り返る機会とさせていただきます。

「総合的な学習の時間」、「特別の教科 道徳」、中学年の「外国語活動」の学習の記録については、今までどおり、年間で一回記入いたします。

いずれも、現段階の予定です。今後、綿密に計画し、見直しもしてまいります。ご心配に思われることやご不明なことなど、遠慮なく直接学校へお寄せください。今年度の教育活動へのご理解、ご協力に感謝いたします。ありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。